

ウェルシー自治会 役員会議事録

2019 年 11 月

日 時	2019 年 11 月 2 日(土)19:00 ～ 21:30	場 所	ウェルシー集会所 2F 会議室
出席者	松山会長、麻生副会長、矢島副会長/会計監査、[総務部] 遠藤、鈴木 [財務部] 佐藤、牛田 [広報部] 林、伊藤 [保健衛生部] 村上(郁)、河野 [防犯防災部] 尾上、佐野、野中、北村 [文化体育部] 藤永、村上(保)、近江、門 [厚生部] 松永 [会計監査] 田縁 [管理組合] 酒井 [ウェルシークラブ] 鈴木 ※敬称略		

◆ 2019 年 11 月度のウェルシー自治会役員会の議事をご報告します。

自治会員の皆様にお伝えすべき報告や、会議での決定事項、課題等をなるべく詳しく記載していきます。

1、【管理組合 酒井さんより】

・車椅子貸出し業務等への協力依頼に対して「安全の確認」、「利用規則」への再考を促す要請を申し上げた。

・10 月 16 日よりセキュリティシステム、防犯カメラが集会所管理事務所に導入され、仮運用が開始された。

管理事務所セキュリティ監視解除にはセキュリティキーが必要。緊急通報は ALSOK に連絡が行く。

→自治会室への入室に問題はないのか？コピー機利用は？→セキュリティ外なので問題ない。

・10 月 20 日に大規模修繕実施委員会が開催された。保全協会から「見積もり業者提案」「スケジュール」の説明を受けた。見積り依頼業者については実績、許可登録等を確認し 6 社とした。

27 日の臨時総会で予算承認された工事発注補助業務委託契約を進める。

・大型倉庫の扉の取り付けが 11 月上旬に完成する見込み。

・各番館倉庫の熊手、竹ぼうきが消耗しているため買い替えをする。明日の清掃協力よろしくお願いします。

・楽器（ピアノ）の騒音について要望がでた。警告文の掲示等の実施を予定している。

2、【ウェルシークラブ 鈴木会長より】

・10 月 19 日戸川公園イベントで皆様から公民館まつりで提供いただいたバザー用品の残りを販売した。

売り上げの一部(10,000 円)を秦野市の福祉関連に寄付した。バザー品は完売した。

・みかんを岩手みやこの田老第一小学校に贈る。今年の出来は良くない。100Kg に満たない分は調達して贈りたい。震災支援を進めてきたが最近の水害をうけ寄付先の見直しも検討していく。

3、【松山会長より活動報告】

・台風被害、沖縄首里城焼失等があった。支援や募金が行われると思いますがウェルシー自治会としては募金活動は考えていないので個人での支援検討をお願いします。

・19日深夜に非常ベルの通報があったとのこと。警察、消防が来たが居住者は通報してはいないとのこと。先ほどの管理組合からの報告にあるように今後も起こりうること。問題はなかったが。対策の要否はこれからか。

＜ウェルシー関連＞

・自治会加入促進運動について：概案を検討した。目標は数年前の307戸まで増やしたい。

1番館で1戸の加入があり305戸となっている。詳細は総務部報告内容を参照。

・役員の引継ぎについて：役員予定者に12月中に声掛け、2月1日（土）17時から集会所で役職決めを進める。場所の予約をお願いします。総務で予約対応します。

・芋掘り大会については文化体育部より報告。

・車椅子購入について

10月役員会決定に従い管理組合に文書提出するも管理組合から意見が出され、発注に至っていない。

従って11月初旬の導入はない。業者が提示した特別価格はまだ有効。役員会で対応を決めたい。

＜管理組合の意見とは＞ 総務から報告

・10月26日管理組合理事会で車椅子購入について報告、協力依頼したが①発注は現時点では控えられた方が良くと思います。と言われました。集会所における保管場所、貸し出し簿の設置、窓口業務が管理組合として受けるべきかどうか議論がなされていない段階なので、発注は、その論議が終わったあとにされるべきだ。②車椅子の使い方は気を付ける点が多い。貸出というのは安易ではないか。使用方法の徹底、使用方法を熟知された方に使用いただくべきものである。との意見でした。

＜論議内容＞

・集会所で保管しない運用が可能か論議したい。

・集会所から二番館に向かうスロープを車椅子で通行するときの危険をどう回避するか等の意見を聞きたい。

・管理組合との調整が済むまで購入を待っても良いと思う。

・車椅子が必要ならば個人で購入またはレンタルすべきでは？ウェルシークラブでの使用回数はどうなのか？

どれほどの回数を使用しているかを知ったうえで自治会で所有すべきか検討すればよい。コンスタントに

使われるのであれば購入しても良いが。年数回レベルであるなら他でレンタルすべきだ。

- ・防犯防災部の立場で言えば実際の災害時は使用出来ない事の方が多い気がします。南が丘小学校が避難所になった時にウェルシーから供出することがどうなのか？防犯防災部としては必要性を感じない。実際にどう役立つかわからない。管理組合の協力は得ないと運用はしにくい。
 - ・9月の役員会では貸し出し使用に際しての事故、ケガについて「自治会は責任を負わない」旨を書面に明記するということは合意されているので②項は問題ないと思う。
 - ・集会所で保管しない運用は実際には出来ないと考えます。厚生役員の自宅で預かるのでは実際運用出来ない。市防災課の補助金があることがそもそものスタートだった。それが出ないという情報が遅すぎた。補助金とウェルシークラブの要望が合致したから進んだ話でした。根底が崩れてます。
 - ・自分が必要になったらレンタルなど当てにせず自分で購入します。
 - ・高齢化による対策の一つとして起こった話が数年前からあったと認識している。自分が必要になった時があるが「自治会で持っていたら良いな」などとは考えなかった。受益者負担であるべきだ。事故、ケガについても同じこと。親切心と責任とその責任の所在を区分けして考えるべきだ。
 - ・ウェルシークラブとしては高齢者対策として提案した。防災の面にまで話が広がってしまい、本当にしたいことが見失われて残念である。私自身も車椅子を借りて使いましたがどの程度使われるかというのは把握できない。身近に設置しておいて悪いものではないと考えている。是非前向きにご検討をお願いしたい。
- 本日頂いた意見をベースに次回役員会で会長案（今期対処方法）を提案したい。時間をください。（会長）

・ふれあいまつり：バザー対応報告（矢島副会長より）

ウェルシーからバザー品 165 点（段ボール 17 箱分）が集まった。昨年より多かった。

品物の点検、区分、整理、値付け、搬入に時間がかかった。車 4 台で南小学校に搬入した。

16 日に反省会があるので売り上げ等は報告される。バザー品の残りは明日 3 日市民の日で販売をする。

この活動はかなりの時間がかかります。きちんと対応を位置づけないと出来るものではない。

役員全体で対応し多くの方に分担して頂きたい。当日も早く始まって、大変でした。

→今回のご意見、反省会の内容を踏まえて次年度に向けて文書を残したい。（会長）

<環境関連>

・樹木剪定および道路補修要請書について

9 月 13 日に市建設管理課に提出済みであるが台風 15 号と 19 号の被害対策に追われ対応、回答が遅れている。11 月中旬以降になる見込み。

・その他：台風 19 号の被害状況、震生湖に関するパネルディスカッション開催、ヤマビル問題が報告された。

・防災組織リーダー研修会参加：8 月に 2 回、10 月に 2 回参加した。

避難所の収容人員は意外に少ないと感じた。避難所内ではさまざまな対処が必要。

ホームレス、ペット、区画の割り振り、衛生問題等々大変である。

神奈川県総合防災センターは浸水想定 3m の地区にある。19 号の際、城山ダム放流に伴い避難者が 100 名以上やってきた。

トイレ凝固剤は有用であることが分かった。避難所 H、運営 U、ゲーム G HUG は訓練として有用。

<主な行事日程について>

・冬の夜間パトロール 12 月 13 日実施は防犯防災部で取りまとめて対応すること。

・地域ぐるみ挨拶運動：小学校南門（ローゼン近く）で、1 月中旬に。矢島副会長が取りまとめること。

・もちつき大会は次回の役員会で文体部から詳細提案すること。

4、【総務部より】

・自治会加入促進活動について

会長からの概案をベースに総務部で案を検討、広報部からの意見も頂いて活動案を立案、報告された。

<流れについて>

- ・①未加入者の番館、号室の把握（総務）、②役員の共通認識、自治会の役割確認、Q&A を作成（全員）、③促進資料の準備（資料案が提示された。）、④加入促進ポスターによる告知（広報）、⑤お宅訪問（2 名程度で）、訪問時期、時間を提案された。

論議内容

・必ずお宅訪問をするのか？話す内容を統一したものを用意したら。長らく入っていない方を説得することが出来るか？準備された資料を、まずは投函して回答を文書で頂いたらどうか？

→感触が良ければ訪問はしたい。話が難しいと階段役員の方が思われるのなら考慮するのも必要だと思います。数件でも増やせば良いと思ってます。(会長)

→お付き合いもないので話しにくい。→話してみないと分からないとも思いますが。(総務)

→長い間未加入だった方への訪問は拒絶感が強いのではないかな？今頃なんだ的な。

→それは承知している。(会長)

→そもそも増やす狙い、目的は？→年々加入率の低下があることを周辺連合でも聞いている。

そうならないようにしたい。会って話したいが配布だけでも仕方がない場面もあるだろう。(会長)

→ソフトランディングでアプローチした方が良いのでは。まずは投函して、その後、「どうですか」とお尋ねする

方が良い。入れ入れと言われても。微妙なことなのでまずは投函で様子を見た方が良い。

セールスマンでもそうでしょ。

→明らかに高齢者のお宅など拒否されるのは見えている。入っていない方は困ってないので。難しいですよ。

→話はしてみたいですけど。拒否理由が分かればそれで未加入でも問題はないと思っている。(会長)

→まずは 11 月中旬をめに資料作成、投函を進める。その後、階段役員が感触を数日後に戸別訪問

(ソフトな訪問、ご近所の意見、階段役員の判断)で確認、会長、総務に連絡→会長、副会長が伺う。

加入促進先の確認、資料の準備を総務で進めます。まずは 12 月下旬までをめに進めましょう。

→説得材料は資料 4、5 ページを参照ください。

5、【防犯防災部より】

・令和 2 年度防災用資機材等購入予定調査票について

市の資機材購入補助に関連する調査対応を行った。自主防災会備品を考慮して以下内容で提出した。

防災ラジオ 10 台、ハンドライト 10 台、LED ランタン 10 台 計 94,990 円

・防災倉庫への「キーボックス取り付け」要望把握対応については要望はしなかった。

・防災マニュアル準備

前回の役員会で依頼のあった不足分の準備が整った。お金をかけずに作ります。20 部程度。

・冬の夜間パトロールについて

12 月 13 日金曜 19 時 45 分に公民館前に集合。20 時から開始。自治会から数名参加を願う。

参加可能な方がいらっしゃいましたので取りまとめはその場で完了。

・11 月 30 日土曜「秦野市交通・防犯市民のつどい」が 13 時半から文化会館小ホールで行われる。

会長が対応する。

・令和元年度第二回避難所運営委員会が 11 月 28 日木曜 19 時、南が丘公民館多目的ホールで

開催される。尾上さん、麻生さん、防災協議会から関根さん、山中さんが参加予定。

・令和元年度防犯灯維持管理費補助金交付申請が今月 20 日まで。例年通り申請する。

・総合防災訓練時のアンケート結果集計

前年度と比べて明確な変化は見られなかった。訓練時に回収することで 80%を超える回収率であった。

被災時の汚水が流せない事の認知を広める必要がある。トイレキット、レジ袋、凝固剤での対応などを広め、汚物置き場のルールを管理組合と決めていく（広めていく？）必要がある。

今年の台風でローゼンやコンビニで食品や水がなくなったのを経験されたと思う。事前準備が必要であることを体験する機会になったと思う。今回のアンケート結果は全戸配布できるように資料を準備する。

6、【厚生部より】 ・特にありません。車椅子論議はすでに前半で。

7、【文化体育部より】

・芋掘り大会について： 10 月 13 日（日）実施結果報告

前日の台風 19 号の通過で開催が危ぶまれたが当日は天候に恵まれ皆様のご協力で無事実施する

ことが出来ました。申し込み 122 家族に対して **105 家族 188 人の参加**を得ることが出来ました。

会計 95,000 円となった。キャリングサービスは事前申込み 10 組、当日申込 5、6 組で概ね好評でした。

→台風があったために「中止」になると思った方が参加しなかった。こういった状況の中ではもう少し展開が必要だったのではないか。

→（役員の中から）改めて「開催する」を貼りだしたり、各お宅へ開催連絡を案内された方もいらっしゃる。

→微妙な時はやり方を決めておく必要がありそうです。次年度に引継ぎます。

・クリスマス会概要について

12 月 21 日土曜日 2 部構成で行う。15 時から子供の部、その後大人の部となり 20 時までの予定。

ケーキ、お汁粉等をふるまう。**会場設営にお手伝いが必要。次回 12 月役員会で依頼する。**

ポスターを別途、各役員さんに配布しますので掲示をお願いします。

・餅つき大会実施計画について

2020 年 1 月 12 日日曜日 10 時から 12 時開催。（反省会は 13 時から 15 時）

内容は例年通り、餅つき 30Kg、豚汁 300 食、抽選会の景品はこれから検討。次回報告します。

事前準備は 10 日から 1 週間前に杵、臼の水張、材料発注、買い出し等

前日： 13 時から豚汁調理、もち米水張、会場準備、当日は 8 時から餅つき準備、豚汁、抽選会準備

8、【広報部より】

- ・自治会情報の WEB ページの変更依頼内容について報告

8 月に管理組合関係者にお会いして相談し、先月の役員会で依頼内容を諮った。その内容で再度、お話ししていますが進んでいません。

すでに要望したリンクの切断は対応いただいています但パスワードの調整が進んでいない。

WEB に対しての体制や自治会の関わりを問われています。

一旦、自治会のメンバーを絞って検討会を持たせていただきたい。総務に設定をお願いしたいが。

その前に皆さんの感想を聞きたい。

→パスワードが管理組合の HP と同じレベルのパスワード管理ということですね。気軽に見に行くということは

やりにくくなりそうですね。おっしゃっている事はごもっともですね。気軽に入ってもらえる、でも個人情報に

関わる内容はないという状態にするのが良いのでは。電話番号や顔写真は掲載しないなど。

→管理組合のサーバー上に自治会情報が入っているので管理組合の費用で運用されている。

→今の自治会のメンバーでは責任をもって管理できる状態ではない。であるならやめたらどうか。

→公開しても良い情報とパスワードをかけて区切りをつけて管理することの大変さはどんなものか。

→ホームページを維持管理できる技術を持った人が自治会で用意できないのだからこうなっていると思う。

その対処方法として自治会のサポートメンバーとしてどなたかを任命する体制を敷くのでは。

もちろんサーバーを分けるなどする。管理組合でやっている方式を作るのでは。

→今年は元年度からは依頼していないので新たに掲載しているものはありません。

→検討会メンバーは個人情報取扱細則検討メンバーと同じで設定します。次回役員会前の 12 月 7 日で。

9、【保健衛生部より】

- ・参考資料として「生ごみ処理機の選び方」、「堆肥にもなる生ごみ処理機のメリット」、「価格に騙されるな・

乾燥式生ごみ処理機をお勧めしない理由」を役員さんに見て頂けるように用意しましたので回覧します。

- ・生ごみ処理機導入、検討 #2 について

購入目的に集会所棟で発生する生ごみ用と設定した。果樹用堆肥も追加。

1 月に機種選定して市役所と相談して次年度に引き継ぎたい。

秦野市内では市の補助を使って 3000 台ほど使われている。

5 機種を網羅した比較表を作成した。市役所関係者にも見て頂いた。

→代表的なものとして、電気を使うものでは「パナソニック家庭用生ごみ処理機」、電気を使わないものでは土中埋め込み式「TRASH」がある。住宅内で土中埋め込みが出来るかは課題あり。

「パナソニック家庭用生ごみ処理機」をお薦めする。

→住宅内への設置を考えると早めに「管理組合」の協力を打診した方が良い。

→試験内容、生ごみ削減目標をあらかじめ決めておいてしっかり評価して存続させるかどうか決めた方が良い。

→次期の役員さんが使うことになるのであれば最終決定は次期に判断してもらう方が良いのではないかな。

→令和 7 年度に市の生ごみ処理能力がピンチになるが、まだ猶予があるといえる。

→南地区連合会での会合で他自治会での導入実績や計画を確認してみます。(会長)

→市の活動内容、出前講座を自治会員相手に開催するのも削減活動の一助になる。(会長)

10、【財務部より】

・前回報告したコピー使用実績について再度調査した。

・本年度役員会発足時には既に予算の 50%以上が使われていた。つまり前役員が今期活動用に使用。

→来年度予算は見直す必要がある。

・引き続きカラーコピー使用は極力避けてください。厳禁と言いたいところではあるが、必要性も認める。

・使用記録帳への記録を徹底してください。前年度よりは記録精度は高いですが。

11、【その他】

・次回、定例会開催予定は 12 月 7 日(土)19 時からです。

議題は 11 月 29 日(金)中に総務 遠藤まで連絡をお願いします。(総務部より)

－ 以上 －